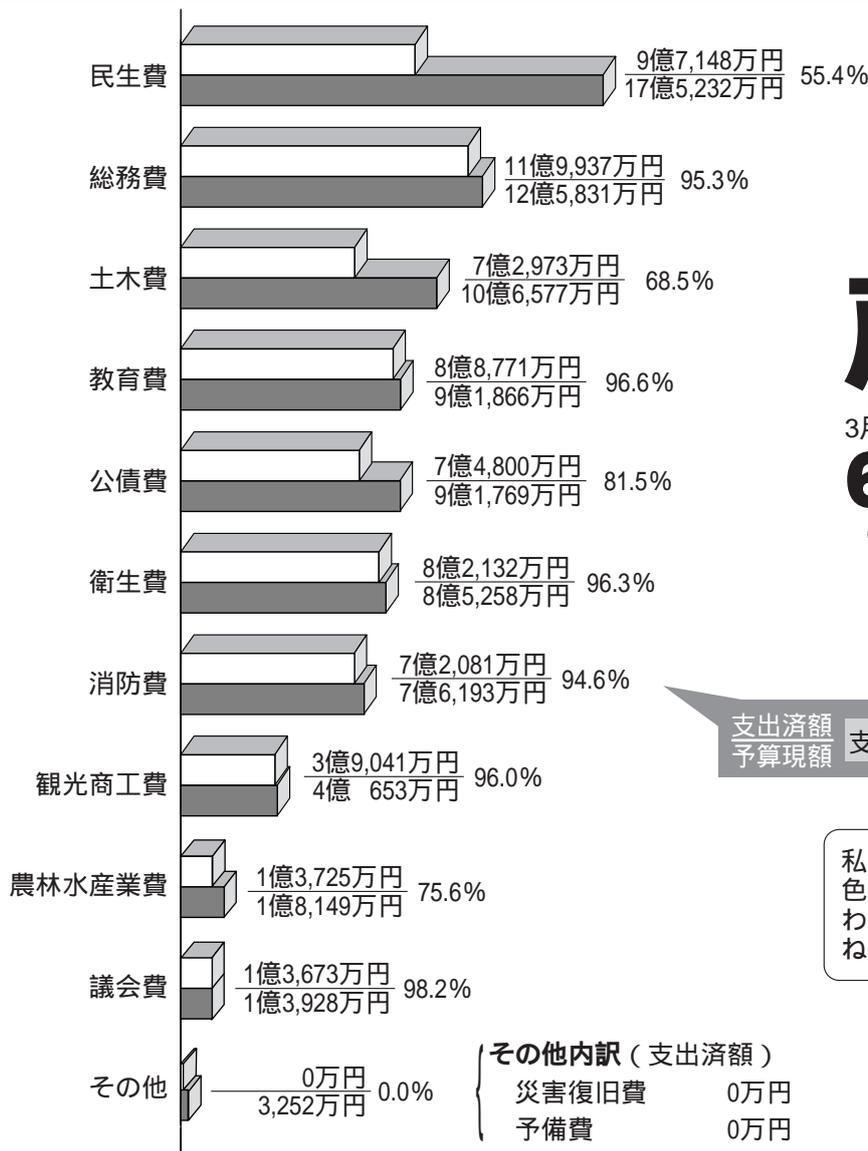


一般会計予算は、平成18年10月以降、12月に3,339万円の増額補正、3月に383万円の減額補正を行い、総額82億8,708万円（前年度対比1億4,945万円の増）となっています。

12月補正の主な内容は、財政調整基金積立金、老人保健医療特別会計への繰出金、重度障がい者医療費助成事業などの増額、消防庁舎耐震化事業、小学校校舎等耐震化事業などの減額です。3月補正の主な内容は、財政調整基金積立金、国民健康保険事業特別会計繰出金、公共公益施設整備基金積立金などの増額、下水道事業特別会計繰出金などの減額です。

また、財産区有林の適正な管理を図り、森としての機能を維持をするため、吉浜財産区を平成18年11月28日をもって町に移管しました。



# 歳出

3月31日までに支払ったお金の総額

**67億4,281万円**  
(支出割合81.4%)

支出済額  
予算現額  
支出割合

私たちの税金は、  
色々なことに使  
われているんだ  
ね！



## 町債の状況

町債とは、町が公園や道路、学校などを造る時など、お金がたくさん必要な時に、その資金を調達するため国・県や銀行などから借入れるお金（借金）のことです。町債を財源とした施設は、長期にわたって利用されることから、町債も将来にわたって少しずつ返済します。これは、現在利用する人と将来利用する人が公平に負担し合うということです。

町債の現在高（3月末）は、一般会計で74億6,168万円（前年同期比1億7,663万円減）、下水道事業特別会計で55億5,206万円（前年同期比3億416万円減）、水道事業会計で33億8,755万円（前年同期比9,340万円減）、温泉事業会計2億8,870万円（前年同期比1,418万円増）となっています。